

商品の仕様変更に関して

本マニュアルにおける電気錠システムでは商品の仕様変更が有り、変更後の仕様における内容となっております。

仕様変更の内容と注意事項を以下に記します。

対象商品

- ・100V式電気錠システム
- ・電池式リモコンキーシステム

【変更時期】

2001年8月より切り替え

【変更時期】

2001年8月より切り替え

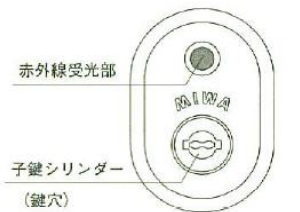
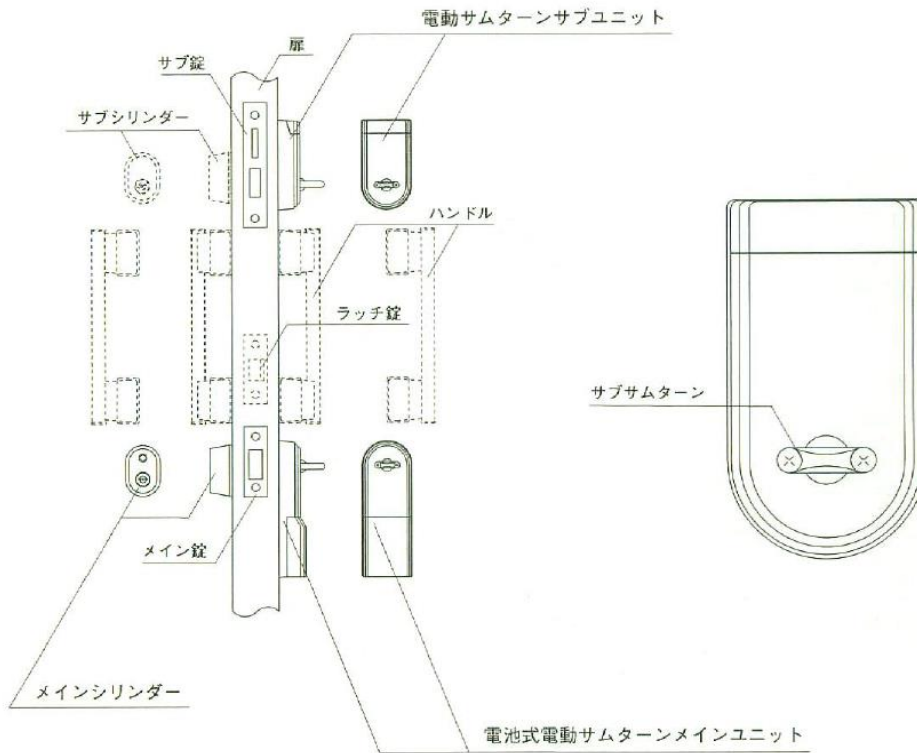
【変更内容】

- ①サムターン台座(ケース、サムターン)の色変更
旧：茶色 ⇒ 新：KG色(三協標準色)
- ②サムターンに施錠マークの追加
サムターン台座に施錠マーク(緑丸)を印刷追加
- ③シリンダーへのLEDランプ追加
リモコン信号受付後、LEDランプ点灯。動作完了後消灯。
電動サムターンとシリンダーの配線を3線から5線に変更。
チャ、アカ、ダイダイ ⇒ チャ、アカ、ダイダイ、キイロ、ミドリ
- ④リモコンキー(送信器)変更
操作性向上の為、形状変更、文字刻印
- ⑤サムターンサブユニットの配線に保護チューブ追加
施工性向上の為、配線保護チューブを追加

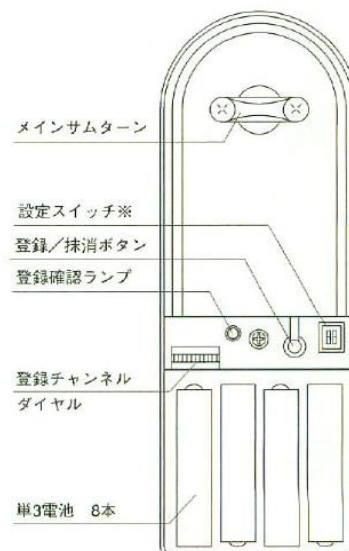
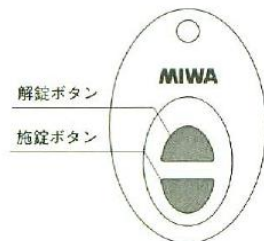
【メンテナンスのに関する注意事項】

- ①電動サムターンの交換を行なう場合は、原則『部品箱一式』の交換を行なってください。
一式とは …… ・サムターンメインユニット(下のサムターンユニット)
・サムターンサブユニット(上のサムターンユニット)
・シリンダー(およびキー)
理由 …… ・サムターンメインユニットとシリンダーの接続で線数やコネクタが異なり接続できない為。
・部品色変更をしており、上下サムターンユニットの色を合わせる為。
- ②リモコンキーを交換、または追加する場合は新タイプのリモコンキーを使用してください。
旧タイプにも使用できます。(旧タイプのリモコンキーは生産出荷不可能です。)

旧仕様 2001年7月まで



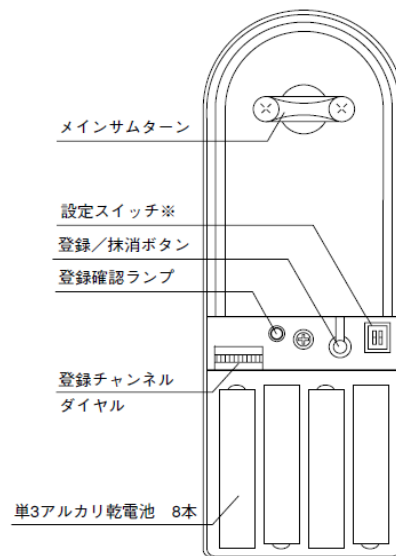
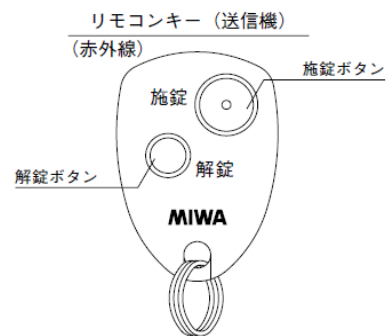
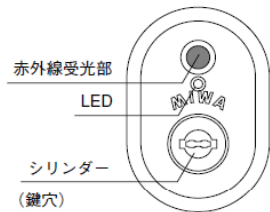
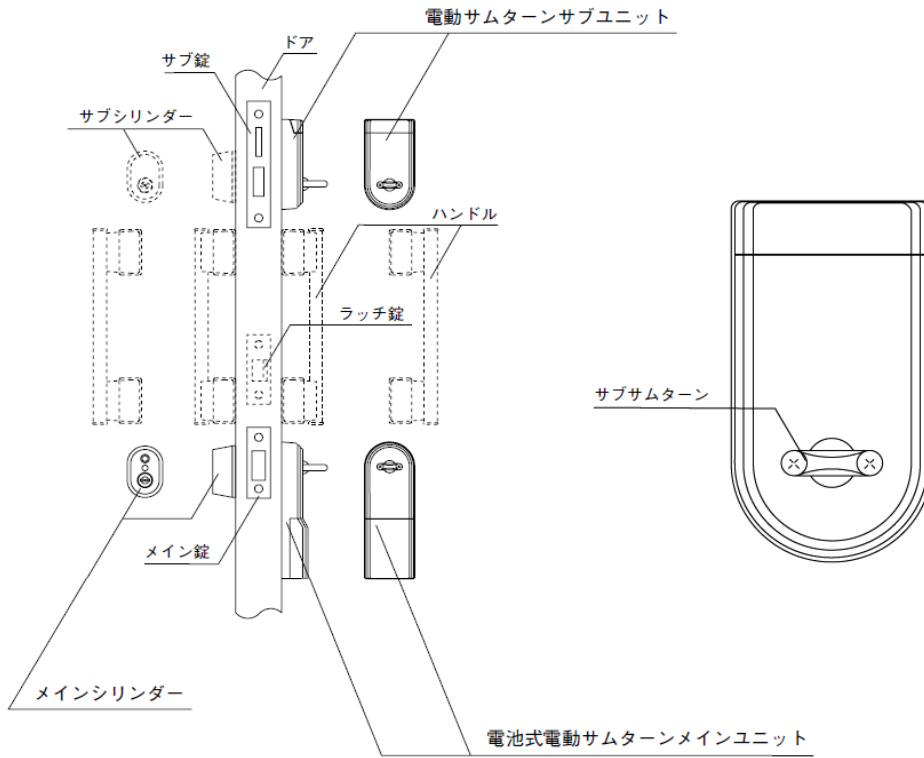
赤外線リモコン (送信機)



電池カバーを外した図

※このスイッチには手を触れないでください。
 (設定が変わり正常に動かなくなります。)
 P.67参照

新仕様 2001年8月から



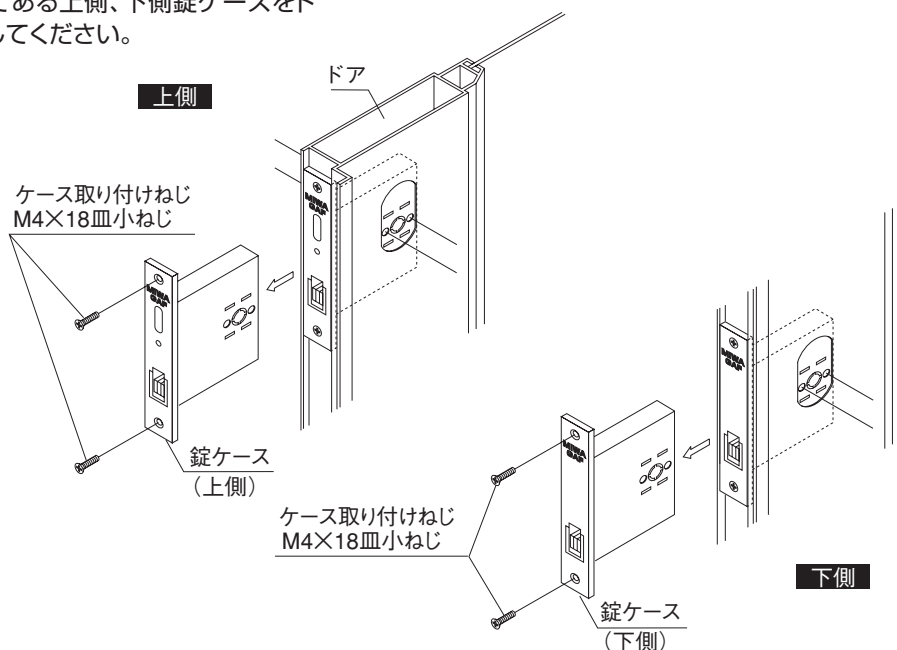
電池カバーをはずした図

※このスイッチには手を触れないでください。
 (設定が変わり正常に動かなくなります。)
 P.87参照

電池式リモコンキーの取り付け

1 取り付け方法

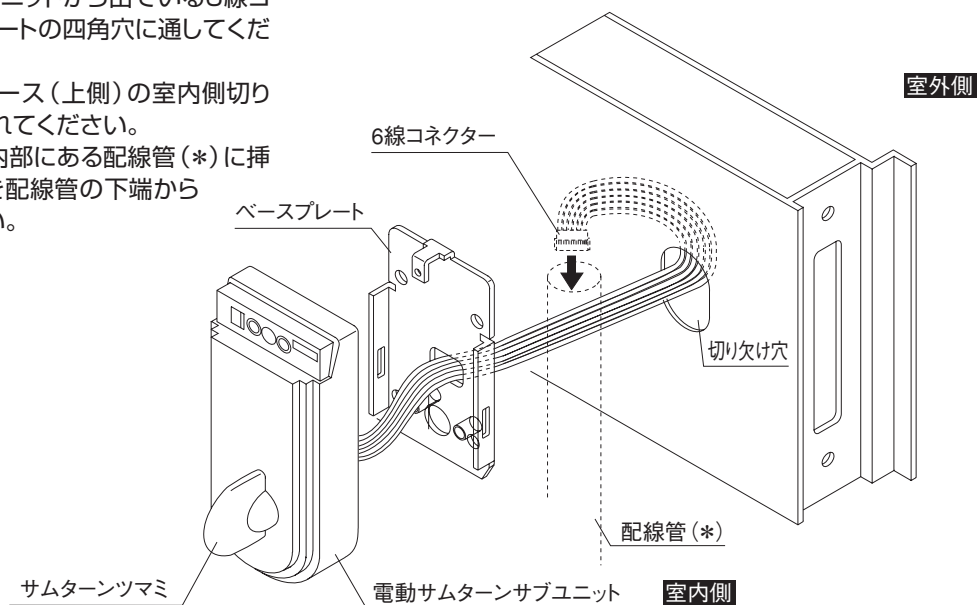
- 1 ドアに取り付けてある上側、下側錠ケースをドアから取りはずしてください。



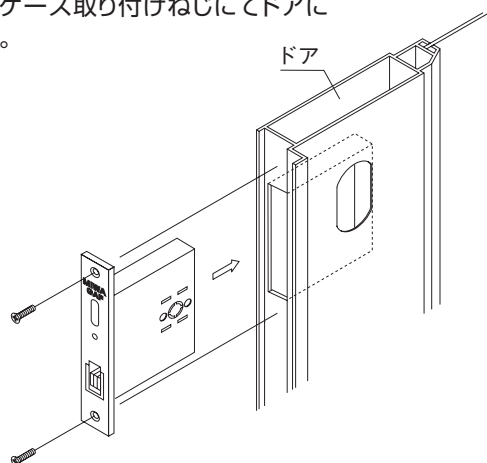
2-1 電動サムターンサブユニットの取り付け

- ① 電動サムターンサブユニットから出ている6線コネクタをベースプレートの四角穴に通してください。
- ② 6線コネクタを錠ケース（上側）の室内側切り欠け穴からドア内に入れてください。
- ③ 6線コネクタをドア内部にある配線管(*)に挿入し、6線コネクタを配線管の下端から引っ張り出してください。

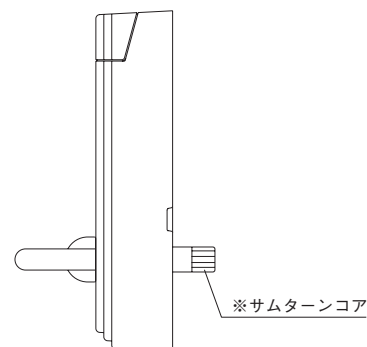
(*) 配線管はサンフォルテ全ておよびその他商品の断熱タイプに入っています。



- 2-2 錠ケース（上側）をケース取り付けねじにてドアに取り付けてください。

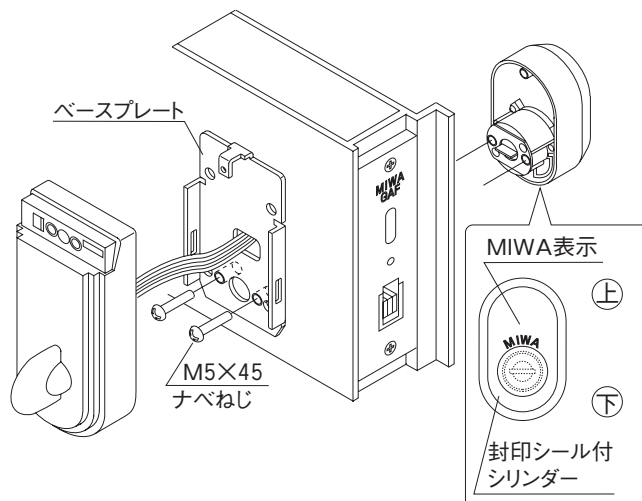


注意 サムターンコアをサムターンユニットから取りはずさないでください。故障の原因となります。



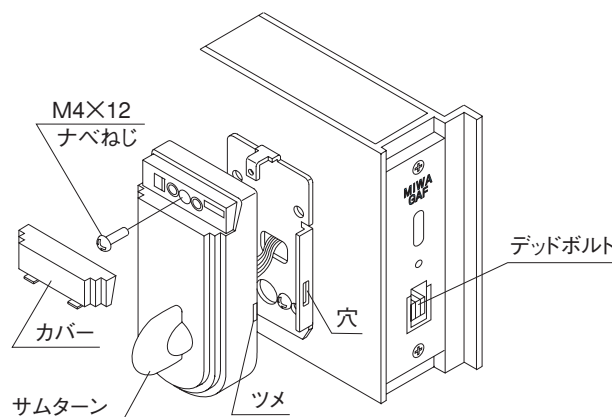
2-3 取り付けねじで封印シール付シリンダーを錠ケース(上側)に取り付けてください。

右図のようにシリンダーは「MIWA」と書いてある側を上、ベースプレートはドア端部と平行になるように取り付けてください。



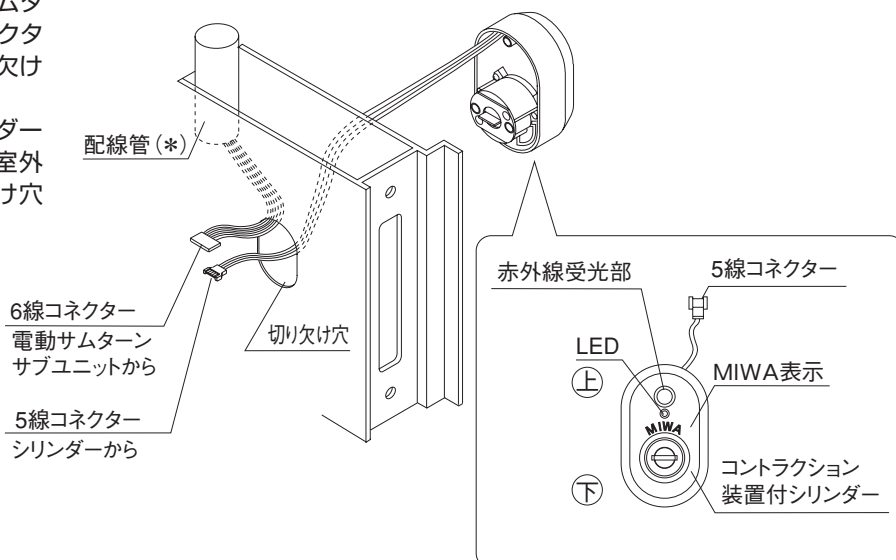
2-4 ①デッドボルトが出ていないことを確認してください。

- ②サムターの向きを縦方向にします。
- ③左右のツメをベースプレートの穴に合わせて、ベースプレートにはめ込んでください。
- ④取り付けねじで固定してください。
- ⑤カバーを取り付けてください。



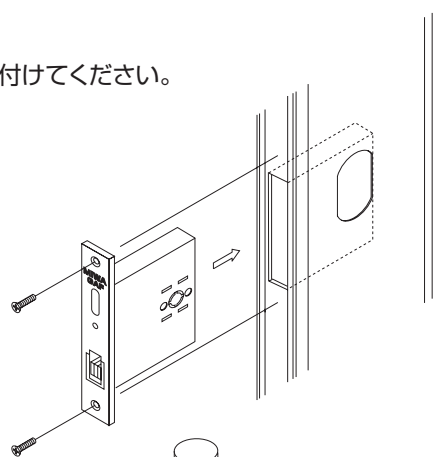
3-1 電池式電動サムターンメインユニットの取り付け

- ①配線管(*)から出ている電動サムターンサブユニットからの6線コネクタを下側錠ケースの室内側切り欠け穴から外に出してください。
- ②コンストラクション装置付シリンダーから出ている5線コネクタを室外側切り欠け穴から室内側切り欠け穴に出してください。



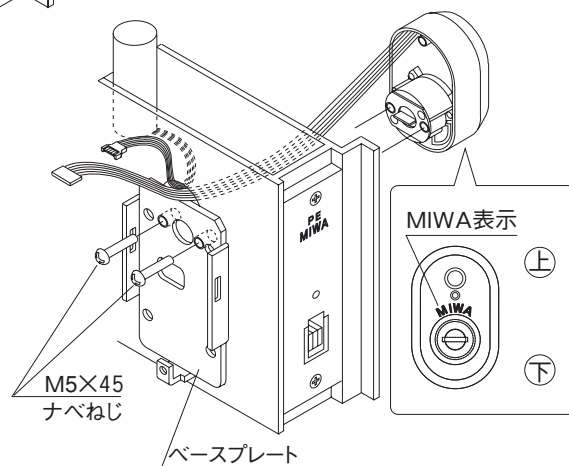
(*) 配線管は断熱タイプにのみ入っています。

3-2 錠ケース（下側）をケース取り付けねじにてドアに取り付けてください。



3-3 取り付けねじでコンストラクション装置付シリンダーとベースプレートを錠ケース（下側）に取り付けてください。

右図のようにシリンダーは「MIWA」と書いてある側を上、ベースプレートはドア端部と平行になるように取り付けてください。



3-4 ① 電池式電動サムターンメインユニットから出ている2種類のコネクターとドア切り欠け穴から出したコネクターとを同じ線数のコネクター同士で結合してください。

② デッドボルトが出ていないことを確認してください。

③ すべてのコードを切り欠け穴からドア内部へ入れてください。

④ サムターンの向きを縦方向にします。

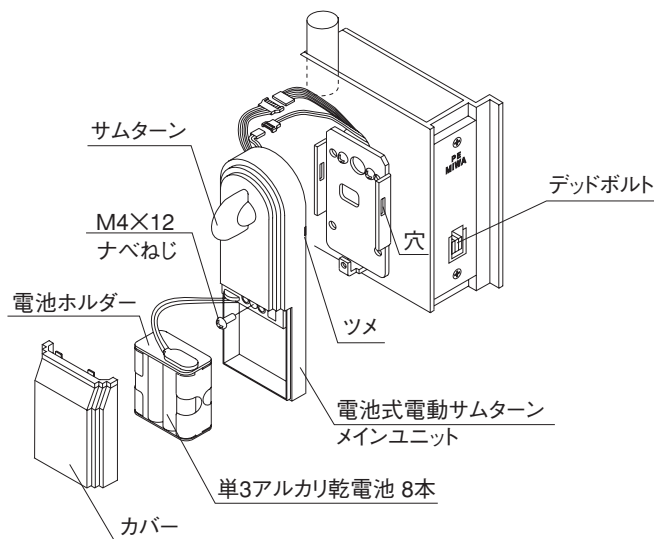
⑤ ツメをベースプレートの穴に合わせて、ベースプレートにはめ込んでください。

⑥ 取り付けねじで固定してください。

⑦ 電池ホルダーに単3アルカリ乾電池8本を入れ、電池式電動サムターンメインユニットにおさめてください。

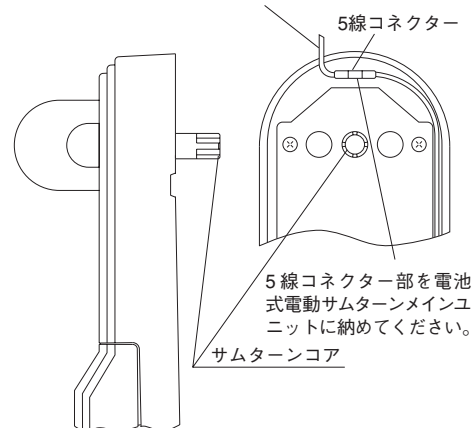
⑧ 取り扱い説明書に従ってリモコンキーを登録してください。

⑨ カバーを取り付けてください。



注意 サムターンコアを電池式電動サムターンメインユニットから取りはずさないでください。故障の原因となります。

余分な線はドア切り欠け穴に納めてください。



注意

配線コードの切断とはさみ込みにご注意ください。